

# 提 言 書

令和6年度とっとり若者地方創生会議

## 目次

本年度の活動状況	・・・	p.1
提言 -関係人口-	・・・	p.2
提言 -にぎわいづくり-	・・・	p.3
委員名簿	・・・	p.4

## ○本会議の目的

とっとり若者地方創生会議は、鳥取市における地方創生の取り組みの中心課題である若者の定住やまちのにぎわいづくりに必要となる施策について、若者自らが調査・研究し、若者の視点による地方創生の深化に向けた意見の反映を図ることを目的としている。

## ○本年度の検討事項

- ・鳥取市の関係人口の創出
- ・公共交通機関を利用した街のにぎわいづくり
- ・インスタグラムを用いた本会議と鳥取市の魅力発信

## ○本年度の実施イベント

- ・高校生が考える輝く未来のワークショップ

## ○本年度の調査活動

- ・市内在住の大学生・専門学生を対象としたアンケート調査

## ○会議開催日

令和6年

令和7年



## 関係人口

# 関わり続けたい街 ～外から繋がるまちづくり～

### 1 「高校生が考える輝く未来のワークショップ」の継続開催



若者会議向け

令和7年度以降も鳥取市内の高校生を対象に「高校生が考える輝く未来のワークショップ」を実施することを提言する。今後も継続して開催することで、参加した高校生が転出後も市外から鳥取市に関わり続けることができると考える。

### 2 市内の学生と鳥取市による動画作成

市内の学校に通う学生と鳥取市が協力して動画を作成することを提言する。参加する学生は意見交換を通じて鳥取市の政策を学び、鳥取市は現役の学生の価値観や流行を反映させた動画作成に繋がると考える。

### 3 鳥取市の課題をテーマとするオンライン交流会の開催



若者会議向け

鳥取市出身で市外に転出した大学生を対象に、オンライン交流会の開催を提言する。90分・15名程度の規模を想定し議題は鳥取市が提案する。これにより、若者の意見を市政に反映し、関係人口として鳥取市への関心を維持するきっかけに繋がると考える。

## にぎわいづくり

# イカした街、鳥取

～活かして、イカすまちづくり～

### 1 オープンデータの拡充（情報をイカす）

鳥取市の地図・地形・森林情報のオープンデータ整備を推進し、データの標準化、住民・企業との連携強化、成功事例の広報を提言する。これにより、効果的なアプリケーション開発や大学機関での学術研究が促進され、市民生活の向上と盤石な研究基盤の形成が期待できる。

### 2 鳥取駅と市内大学間の公共交通機関の改善（大学をイカす）

「鳥取大学と鳥取駅間の自動運転バスの走行」と「公立鳥取環境大学と鳥取駅間の有料夜間運行」を提言する。

これにより、終発の前倒しに伴い制約されていた若年層の中心市街地での飲食やアルバイト機会の改善が期待されるとともに、夜間経済の活性化にも寄与する。

### 3 温泉資源を活かした暮らしの充実（資源をイカす）

鳥取市は吉岡温泉や鹿野温泉、更には中心市街地に湧く鳥取温泉といった豊富な温泉資源を有する。これらの温泉資源を活かし、市民が気軽に温泉に親しめる環境づくりを提言する。これにより、地域資源の魅力を高めるとともに、市民の健康増進や憩いの場の提供につなげ、生活の充実を図ることが期待できる。

## 会長

石川 妃奈穂

公立鳥取環境大学 2年

## 副会長

下江 信之介

公立鳥取環境大学 4年

## 委員

野間 嵩央

鳥取大学 4年

高須 未咲

公立鳥取環境大学 3年

坂部 一葉

公立鳥取環境大学 2年

下村 時朗

公立鳥取環境大学 2年

沖田 ひなた

鳥取市医療看護専門学校 2年

平井 亜呼

鳥取市医療看護専門学校 2年

澤 心愛

鳥取大学 2年